

その挑戦が、 米沢の未来になる

2019年と2021年に開催された「米沢品質AWARD」からは、すでに米沢の活気ある未来を彷彿させる9つの商品やサービスが顕彰されました。

これらは、米沢がめざす未来の方向性の正しさを確信させてくれたと同時に、

そのあとに続く人々の目標となって夢と勇気を与え、

米沢市民の「挑戦と創造」の活動を力強くリードしてくれています。

今年で第3回となる「米沢品質AWARD2022」では、

それらをさらに超える創造性と、さらにユニークな価値をもつ挑戦にその栄誉を冠して、米沢の活気ある未来を拓く活動の本格化に向け、大きなステップアップを目指していきます。

米沢の未来の可能性をより大きく拓いていくもの。

それは、米沢を愛するあなたの、そのすばらしい挑戦以外に何もありません。

ますますたくさんの応募と、ますます意欲的な「挑戦と創造」を、

今年もワクワクしながら待っています。



「米沢品質AWARD2022」開催決定！7月1日エントリー受付開始。

米沢品質AWARD2021受賞



道の駅 米沢
米沢牛オーダーカットステーキ、
米沢牛刺身



NPO法人青空保育たけの子
子どもの眼の輝きを取り戻す
野外保育



株式会社ニューテックシメセイ
もくロック (木製ブロック)



株式会社 nitorito
nitorito
米沢織を使用したストール

米沢を愛するあなたの挑戦と創造を、 米沢の未来につなぐ、米沢品質AWARD



■ 募集期間

2022年7月1日（金）～7月31日（日）

■ 応募資格

2022年6月14日時点で、TEAM NEXT YONEZAWA登録者であること
※昨年応募した方、米沢品質AWARD受賞者も応募することができます

■ AWARD受賞者への特典

- ・新幹線車内誌や、地元TV局番組など、メディアを通じた情報発信の機会を提供
- ・各界有名審査委員から、商品面やビジネス面に関する強力なアドバイス
- ・その他、首都圏等での催事出展や販路開拓イベントへの支援

■ 米沢品質AWARDの審査基準

- ・秀でた「挑戦と創造」があるか
- ・どんな「優れた品質」や「価値」があるか
- ・取り組みの実態（販売・活動の実態、外部評価など）
- ・米沢ブランド向上へのポテンシャル
- ・将来への更なる進化の期待度（計画性、やる気など）

■ 審査の流れ



■ 審査委員



永井一史（ながい かずふみ）

株式会社HAKUHODO DESIGN代表
クリエイティブディレクター
企業や商品のブランディングやVIデザイン等を
多数手がける



田村大（たむら ひろし）

株式会社リ・パブリック 共同代表
リ・パブリックは持続的にイノベーションが起こる
生態系（=エコシステム）を研究。
地域とイノベーションをテーマに活動



平塚千瑛（ひらつか ちあき）

米沢市出身の女優
米沢市をPRする「おしょうしな観光大使」であり、
バラエティや舞台で活躍中



矢島里佳（やじま りか）

株式会社和える 代表取締役
全国の職人と共にオリジナル商品を生み出す
“0歳からの伝統ブランド aeru” 事業の他、
日本の伝統を次世代につなぐ様々な事業を展開



エバレット・ケネディ・ブラウン

ワシントン生まれの写真家
日本文化研究家
日本文化や観光に精通しており、著書多数



紫牟田伸子（しむた のぶこ）

紫牟田伸子事務所 代表
プロジェクトエディター、デザインプロデューサー
シティプロモーションのアドバイス、
ものづくりコラボレーションを手掛けている

内部審査委員：米沢ブランド戦略会議会長、山形銀行米沢支店長、山形新聞社置賜総支社長

詳しくは米沢ブランド公式Webサイト

米沢品質アワード



をご覧ください。情報発信には「#米沢品質」を！

米沢品質AWARDに関するお問い合わせは米沢市産業部米沢ブランド戦略課まで

電話：0238-22-5111 / FAX：0238-24-4541

mail：brand@city.yonezawa.yamagata.jp Facebook：https://www.facebook.com/yonezawahinshitu/